

編集 南山見公民館
発行

昭和53年 2月11日発行

No. 2

富山県東砺波郡井波町

女乙八



年頭にあたって

館長 前川 裕

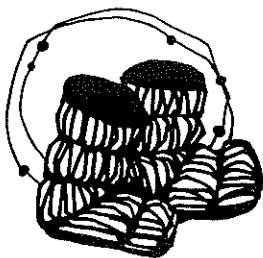
皆様御気嫌うるわしく新春を迎えられました事とおよろこび申し上げます。

昨年は公民館活動を通して「健康で豊かな住みよい郷土づくり」を目標に地区挙げて御参加賜り多くの成果を収め得ましたことは御理解御協力の結果と心から感謝申し上げます。本年は町当局の格別の御配慮により待望の公民館が竣工の運びとなり、加えて創立三十

周年を迎えるこの年を更に意義あるものにもって行きたいと考え、地区の方々が積極的に参加され教養を高め、文化を高め、地区振興

の原動力となれば幸いと念じ、理論より行動へとつみ重ねて参り度い考えで御座居ます。古い言葉に「一年を考えるものは花を育て十年を考えるものは木を育て、百年を考えるものは人を育てる」とあります様に人づくり

がいかに大切な事か、生涯教育と言われて久しいが、何が生涯教育かを認識し原点に立って社会教育を見直す必要があると思われまふ。何とぞ本年も人間形成の広場としての公民館、老いも若きも挙げて御利用いただき、住みよい郷土づくりに一段の御協力をお願い申し上げます。



新春放談

司会：まず館長さんに今年の公民館運動をいかに進められようとしておられますか新春放談を聞かせていただきます。

館長：ご存知のように社会教育について公民館の果たす役割として、ゆりかごから高齢者の皆さんにいたるまで一貫した生涯教育に専念し、各種団体の育成強化に大きなねらいを持っております。

新しく成壮年部会の発足もあり、これから活動を実のあるものにしたいと思っております。各位のご協力をお願いいたします。

司会：間もなく新公民館が出来上りますが、各種団体の方針ご意見を承りたいと思っております。青年団：新しい公民館が建設されることによって今迄以上に活動がしやすくなるけれど青

座談会 <出席者・13名>
委員／朝倉 一夫 裕夫 崎夫 子
公民館長 前川 利清 文 澄 幸
公民館編集委員 川嶋 田 川 頼
小学校PTA代表 倉村 谷 広
児童クラブ代表 谷 川 頼
母親クラブ代表 谷 川 頼
婦人学級代表 谷 川 頼

年団は独身者を対象とすればレジャーが多様化して人員確保が難しい。年令を問わず誰れにでもできる活動を計画していきたい。

婦人会：婦人は奉仕活動が多忙なため、教養を身につける学習の場がもてない。婦人学級に重点をおき新しいアンケートにより、クラブ活動を取り入れ、井波町で行われている文化祭式の行事を南山見にも取り入れていただきたい。

高令者学級：今新しい公民館で何をしようか、公民館は心の養成の場であり、明るい社会明るい家庭づくり、若い人をまじえた明るい会合の場を持ちたい。

司会：つづいて、地域の振興・行政の円滑化にご努力をいただいている自治振興会長さんのご意見をお願いします。

自治振興会：五三年度において新しい公民館で活動するということには意義があり期待もしております。地区として再整備、旅川改修工事など時勢のうつり変わり世界経済の流れにより農業の進め方、あり方を深く考えさせられています。

私は土地に合わせた構造改善をはかるため今後とも部落生産組合等や皆様と会合を持

ち、南山見地域住民が力を合わせて心豊かな地域の振興のため努力していきたいと思えます。

成年部(松田)：二七才～四二才までで構成され、若い者だけが一つの団体、グループとなり皆様方のアドバイスをいただき、地域の発展と同志の親睦をはかるため、年間行事として

定例会は毎月一回に主体制をもつ他体力作りに又教養を高める研修旅行、農協を中心とした壮年・婦人をまじえた行事を行う。

司会：のびゆく子どもたちのため、いつもご努力をいただいております。児童クラブや母親クラブの方に意見を願います。

児童クラブ：子どもと遊ぶことだけが目的ではない、町の連合体とのつながりなどもあり地区の公民館の構築と共に、その中に子どもをいかにして育てるか、年間を通しての施

設を利用させるか、それに期待と希望をもっている。クリスマス集いに参加して始めて南山見としての中央団体公民館の組織がわかってきたように思われる。

母親クラブ：活動は児童クラブの方と一緒に行事を進めています。きくところによりまさと、公民館に竹つまがたくさん入ったということですが：テレビで竹つまののり方など教えている場面がありました

始めは、のれなかつたのに練習の積み重ねと共に全員がのれるようになったことなど、竹つまもスポーツとしてよい遊具であると思えます。新しい公民館落成と同時によろこんでみんな参加してください。たらと思っております。

見) 小学校PTA：PTAは、ご承知の通り子どもたちの為、よい環境作りと学習する場でありますが、学校と父兄との直線的な面が強調され地域連帯感がともすれば稀薄になることがあります。今後この公民館を足場にしてこれを強化するため、今後母親クラブ、児童クラブ、老人クラブ等の諸団体とも連携をより強化して進めて行きたいと思えます。

婦人学級：今後の学級運営方針につきアンケートづくりをしました。左記の通り、アンケートを見ながら募集要項を決めました。

①レクリエーション部会(スポート)：(バレー、卓球、バドミントン、陸上、その他)民

・総合教養講座
②文化部会(読書、書道、生花、茶道)

③家庭部会(料理、手芸、その他)

会費は一千円(年間)部により他に実費をいただきます。

二月下旬まで人数をとりまとめて整理したいと思います。

司会：町政の場で地域社会発展にご協力いただき、公民館報編集委員の須川さんに一言お願いいたします。

須川：新しい公民館で活動するにあたり料理室、談話室、図書室などがあります。青年団は集りが悪いといっておられましたが集りやすい時間をえらび、つとめて利用していただきたい。

婦人部のアンケート結果、三〇代～四〇代がもっとも人数の多いことは、活動意欲あることで喜ばしいことです。

成年部(松田)：私たちは夜おそ



第2回 公民館報編集

編集長 平田 久太郎
 編集委員 武田 健彦 佐藤 一幸
 公民館長 原田 久太郎
 公民館員 武田 松山 山田 山本

代表 興治 振興 治年 老人 成部 代表 青年 代表 主婦 代表 公民 代表 公民

山本：四二才〇才までの空間をどうしてうずめていけばよいか地区的に真剣に考えている。結成準備会として、趣味をいかにすることにおいてまとめてみたらいいのではないかと一八日までまとめるよう依頼してある。

司会：皆様方の新春の夢を色々とおきかせいただき有難うございました。それでは地域産業、児童育成問題、その他について、いかにして調和していかばよいか、公民館としての願望を館長さんよりお願い

いたします。

館長：週五日制を実施する学校がモデルケースとして全国に五、六ヶ所でき、公民館がいかにしてそれに対応していくべきか各々地区的活動に期待を持っている。

専任職員、夜間における宿直員の設置、自由に入出りできる解放的な公民館、町とタイアップしながら考えを進め個性豊かな人間形成を高め、自主性を持った生涯教育に邁進していきたいと念願いたしております。

司会：では、スポーツ面をどのように進めたらよいですか。

須川：屋内スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

ので指導していただくようお願いしておきましょう。

谷川：夜間照明をつけていたただけるのでしょうか。

須川：井波中学校のような、おがかりの照明はできないが明るい程度ぐらいはするよう努力したい。

武田久太郎：高令者運動会はともたのしかった。今年はどうのように運営していけばよいか、また民謡、俳句、うたいなど趣味の会もつくっていききたい。

館長：屋内外スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

ので指導していただくようお願いしておきましょう。

谷川：夜間照明をつけていたただけるのでしょうか。

須川：井波中学校のような、おがかりの照明はできないが明るい程度ぐらいはするよう努力したい。

武田久太郎：高令者運動会はともたのしかった。今年はどうのように運営していけばよいか、また民謡、俳句、うたいなど趣味の会もつくっていききたい。

館長：屋内外スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

館長：屋内外スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

館長：週五日制を実施する学校がモデルケースとして全国に五、六ヶ所でき、公民館がいかにしてそれに対応していくべきか各々地区的活動に期待を持っている。

専任職員、夜間における宿直員の設置、自由に入出りできる解放的な公民館、町とタイアップしながら考えを進め個性豊かな人間形成を高め、自主性を持った生涯教育に邁進していきたいと念願いたしております。

司会：では、スポーツ面をどのように進めたらよいですか。

須川：屋内スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

ので指導していただくようお願いしておきましょう。

谷川：夜間照明をつけていたただけるのでしょうか。

須川：井波中学校のような、おがかりの照明はできないが明るい程度ぐらいはするよう努力したい。

武田久太郎：高令者運動会はともたのしかった。今年はどうのように運営していけばよいか、また民謡、俳句、うたいなど趣味の会もつくっていききたい。

館長：屋内外スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

館長：屋内外スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる

館長：屋内外スポーツとして卓球、バドミントン位しかできませんが、運動場利用となれば、秋の運動会まで整備するように準備しています。

村田：昨年井波町児童クラブ運動会に子どもたちと参加しました。子どもたに意欲がなくなつたあと地区の公民館で部落対抗の親子ドッチボールをすると、もりあがりが強く目もいきいきと輝きを見せ、その姿を見て地区における老若男女を問わず団結対抗試合の場をもつていただくよう声を大にしてお願いいたします。

館長：体力づくりの面から地区に体育指導員の方もおられる



「成年部結成さる」

去る一月二十日、午後七時三十分より井波町農協南山見支所会議室において、会加入者の六割、六十五名参加のもと盛大に結成総会を開き南山見公民館成年部が誕生し今後の活動が期待される。

公民館活動をすすめる中で、ややもするとつかみにくい年代層が、青年団を終えた二十六才から六十才まで。このたび結成された成年部は、そのつかみにくい層の二十六才から四十二才までの男子百十一名によって結成され、結成までの経過を振り返ってみると、この年代の地区内の一部で前々からその機運はあったが、四年に一度行われる町議選の時等、久しく地区内の者が寄集って話し合われていたがなかなかままならず、幸いにして公民館建設が決定



を見た時、この年代の人達より建物の方位、グラウンド等について意見が活発に出たので公民館運営審議委員会もこの機に是非と、まず各町内会より結成準備委員を選出し準備委員会を組織し会則作成、会員募集に取組んできたところである。

結成総会は、山本公民館主事の司会で開会され、前川公民館長の開会の挨拶、総会までの経過報告に続いて、議長に須川義孝(東城寺)書記に菅原健作(今里)山崎 豊(川原崎)を選出し協議に入り会則(案)の説明提案がされ一括審議に十一時間半の長時間にわたり、会則が承認され役員を選出した。

初代会長に選ばれた松田健二君より「一會員力を合せて楽しい活動の出来る会にしたい、會員一人一人の大きな協力を望む」と力強く就任の挨拶があった。

「壮年部結成近し」

なお、四十二才以上六十才までの年代層についても壮年部結成準備委員会を結成し、二月二十二日に結成総会と決め且下意欲的に取組んでいる。

としとく(左義長)

朝倉 一夫

正月の十四日、今年雪国に

珍しく雪がなく、朝から晴れて暖い。今日は折良く土曜日とあって、午後から村の子供たちや親たちが多勢集ってきた。例により子供たちが村の家々から、わらや竹、豆がら、薪等、左義長の材料をもらって運んでくる。まず大孟宗竹を三ツ又に組む、次いで三ツ又竹の中へ、わら、豆がら、薪等を、うず高く積み重ねる。真竹にわら束を結わえ芯竹に添える。梯子をかけ固く結ぶ、さらに子供たちがわら束を吊した縄をみんで持ち上げ、左義長をぐるぐる二三重三重に巻く、やがて見事な大左義長が出来上った。

晩七時すぎ、早や近隣町内の左義長が燃えはじめた。あたりが明るくなり、パチパチと竹のはねる音が聞える。紅蓮の焰がみるまに左義長をつつみ、書初めが燃え上る。

「さあ俺とこも焼こう」とみなが叫ぶ、子供たちがわら束に火をつけ、大左義長を囲み、火を移す。折から西風が吹いてきて火勢が強まった。大焰が左義長のてっぺんを包む、「さあ今だ」と父親たちが子供の書初めを竿の先へかけ、火焰の中へ投じる。火勢がいよいよ強まり、書初めが燃えながらどんどん大空へ舞い上る。「やあ上った上った」

と子供たちが手をうって喜ぶ、どーんと芯の孟宗竹が焼け豪音をたてる。母の背の幼児も顔を上げて左義長をみつめる。

今夜の三日月がまた美しい、満天の糠星も明るい。

やがて書初め焼きがおわり、火勢も弱まってくる。然し真中のわらや豆がらが盛んに燃えているので、頬が熱く中々そばへ寄れない。ぼつぼつ慣しの餅焼きがはじまる。「昔から左義長の灰で焼いた餅を食べると中風にならない」との云伝えだ。

まだ熱い燠灰に顔をそむけながら、さかんに餅を焼く、「ああ焼けた、焼けた」と子供たちが指さす。焼き上りの餅を子供たちが、うまそうに食べる。餅を食べて元気な子供たちは雪のない冬田の周囲を駆けめぐる。

左義長の燠灰はまだ熱い、こんなに良い火があるのだから、まだまだ沢山の餅を焼き、沢山食べて皆んなが中風にならず、無病息災で長生きをしてほしいと希った。

私たちの幼い頃「としとく焼くぞ、餅焼くぞ、数の子持ってこい、醬油持ってこい」と歌ったことを思い出した。



新しい公民館に
寄せて

望まれる創意工夫

亀田 多喜

待望の南山見公民館が三月に完成の運びとなり、私達住民にとりまして、本当に喜ばしいことだと思います。

人間はとかく新しいものに対して興味をもち、期待もし希望をいだくものだと思います。施設のみによって人の心は満たされません。これを如何に利用し活用していくかが私達地区全体に与えられた大きな課題だと考えられます。あまりにも人命軽視のニュース等が報道されている昨今、こんな時にこそ人の心を和らげる何かが必要なのではないでしょうか。

そして生涯教育の立場からも社会教育の重要な位置を占めているこの公民館に夢を託し、お互い自己啓発につとめ、人間として主体的かつ豊かに生き連帯感の高揚をはかり、地域の実情に即した活動を展開し、自主的に参加し真の成果を発揮することが出来るならば誠にすばらしいことではありませんか。そこに私達自身が鍛えられ磨かれて心の支えを得ることが出来、生きがいを感じたならば本当に尊

い喜びとなることでしよう。
私達も母として家庭婦人として心身共に、うるおいのあるくらしを願って、ゆとりをみいだし、暇があればではなく生活設計の一部として組み入れ、それは家には庭が必要のように、心の中にも庭を設けて忙がしい中にも美しさを保ち、調和のとれた人間生活を営むためにも、公

高令者学級だより

六月五日／開講式及び第二回学習「健康と安全」

歌っておどって体力づくり、講師・福光体育指導員・西村友吉先生。自分たちの余暇を如何にすごしていけばよいか、先だつものは健康を保つことであるということ。民謡ソング、ゲームの実技など、家庭も孫も忘れ童心にかえり、男も女も手を取り合いレコードに合わせて、リズム遊びに真剣そのものの姿。
十月二十三日／第七回

「高令者運動会」

午後一時三十分。参加者全員の準備体操を合図に待望の高令者運動会のテーマは切っておとされた。絶好の秋日和、清く澄んだ八乙女山頂を背景に意欲あふゲームの数々が展開され、あちこちから歓声、拍手、がんばつての声など耳にしなが

民館活動に少しでも参加して人間らしい生き方を求めているかたいものがございます。南山見公民館にも農村公園が併設されるそうでございます。
今後公民館が児童館として又地方文化の園として一層充実した活動を盛り上げ地域の発展を願って止みません。

のスライドカメラのいそがしさ。校下一丸となり若いも若きも高令者運動会にご協力いただき又関係者当局の方々に厚く御礼申し上げます。涙の出る程うれしく、これで高令者の方々も念願かなって満足しておられたことだと思えます。

十一月四日／第九回
「生活と宗教」・武種先生
私達の生活の中にとどのよう宗教をとり入れたらよいかの問に、今のままの生活では、殿様以上の生活でやもすれば宗教が見失れがちである。したがって感謝の心も忘れてしまっている。東大寺の官長さんの言葉には「しょうぶの花は清い光をうけ、これは太陽で生きている人間も自分一人で生きているのではない、限らない他人仏の光をうけていきているということ、を忘れてはいけない」との、ユーモラスをまじえたおぼなし

に高令者と宗教は、たちがたき存在であることを強く感じとりました。

婦人学級だより

沢田 秀子

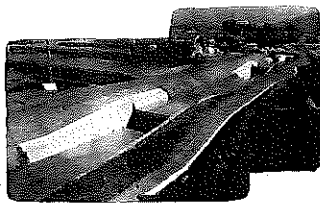
「トーン」「トーン」と心地良い音が山々にこだましていたのは、たしか秋の穫り入れ時季だったと思います。新しい公民館の杭打ちが始まったと聞いていましたから「あの音、何やて」と聞く家族にも知らせました。

「私達の公民館ができる」と自分の家が建つ様な期待に胸をわくわくさせて心待ちにしている此頃でございます。

私達婦人学級も、今年度から支部で運営されることになり、今まで二十人程だった学級生が九十人にも増えて参りました。

先日の第四回学習会の松村青年先生の「現代女性の生き方について」のお話の中にもありました様に、感情に弱く、経済観念も比較的薄い私達女性でございますが、幸いに、現在の婦人学級生は、年代的に巾が広く、婦人学級を通じ、仲間作り又意見交換等を行い、古くても伝統的なものは生活の知恵、生活の技術として取り入れたならば、明るく住み良い、家庭作り、地域作りにつくくのではないでしようか。

順調に進む ほ場整備事業



県営ほ場整備事業とこれに関連する県営旅川上流排水事業、西大谷川排水路工事も地区民一体の絶大なる協力によりまして順調に進み景気浮揚策として事業費の追加並びに二次補正の割当を受け当初に比較し約百二十％の進捗率を見ました。特に昭和五十三年度に於て、西大谷

井波町立南山見公民館

建設の概要	昭和53年3月27日竣工
所在地	井波町川原崎155
敷地	町有地 2,706.20㎡
	地元寄付 445㎡
本館	計 3,151.20㎡
	鉄筋コンクリート造 平屋建 415.875㎡
総工費	本館工事費 600万円
	設計費・ボーリング・水道下水 整地費・備品 400万円
財源内訳	町費 3,150万円
	国補助金 700万円 県補助金 150万円
町の備品	椅子 300個 机卓 300個
	南山見地区物品寄付金 200万円 " 地区外 " 100万円 全日本青少年育成会物品相当 300万円

川の流路変更の出来る様に予算要求も致しておりますので更に御協力の程宜敷く御願致します。

昭和五十二年度

○県営ほ場整備事業費

- 当 初 二五〇、〇〇〇冊
- 追加補正 五三、四〇〇冊
- 計 三〇三、四〇〇冊
- (内訳)
- 面工事費 一六九、一三六冊
- 暗渠排水 一四、七二〇冊
- 排水路外 一〇、〇〇〇冊
- 調査測量費外 二九、〇〇〇冊
- 敷砂利工事外 三七、五〇〇冊
- 旅川上流排水事業費
- 当 初 一六四、四〇〇冊
- 追加補正 六五、〇〇〇冊
- 計 二二九、四〇〇冊
- (内訳)
- 中江川工事 三五八、〇〇〇冊
- 西大谷川 六二四、九〇〇冊

公民館に

少年研修館開設

—全日本青少年育成会より教育
体育・音楽用器材補助—



〈教育用器材〉 机、黒板、照明設備、ワイヤレスマイク、アンプ、図書目冊
〈体育用器材〉 平均台、飛び箱、竹馬、バレーボールセット、ドッチボール、マット
〈音楽用器材〉 オルガン、電子オルガン

趣旨

学校では知識教育が優先され小、中学生の課外クラブ活動は十分な施設、指導者、時間不足から減視されがちな現状である。少年を心身ともに、豊かに成長させていきたいと考える私達は子ども達に家庭学校を離れて遊び、学ぶ機会と場所を与えたいと願っている。そのために、各種社会教育施設のより有効な活用を希求する。

研修館事業の実施に当り、町の教育委員会・家庭・学校・地域社会・各種団体・報道関係者の理解と協力を得て、総合教育の一端をにないたいと望んでいる。子ども達の勇気忍耐、創造性の育成をめざしよい社会人の育成を期し、地域づくりに力を添えたい。

目標

(1) 私達は各種団体の協力を得て公民館を開放し、少年に緑の広場と安全な活動圏を提供する。

(2) ここにおいて、楽しい行事活動、体育レクリエーション活動、奉仕活動の諸活動を通して、少年達の勇気、忍耐、自主性、創造性、思考力を伸ばし、規律性と正しい習慣等を身につけ、よき町民の育成をめざす。

(3) 生涯教育の一環として、少年と保護者が一体となって親子ぐるみの研修をすすめる。特に家庭と緊密な連絡と調和をとりつつ、豊かな人格の涵養をめざす。

運営方針

(1) 豊かな情操、人間性を養うため芸術・文化・科学等に関する活動に努める。

(2) 少年の体力向上を逞しい精神を養うため体育レクリエーション活動を促進する。

(3) よき町民になるために公共奉仕活動に努める。

(4) 自然の風物に接する機会を多くし、野外鍛錬会を通じて、自由闊達な精神を育むことに努める。

(5) 集団の中の一員としての責任の重要さを身につけるために集団の規律と社会性を養うこと

とに努める。

(6) 日本の伝統的文化財と親しむことにより、郷土愛、祖国愛を育むことに努める。

(7) 神社という宗教的雰囲気の中で、畏敬の念を養うことに努める。(信教の自由をさまたげないものとする)

(8) 少年の自発的、自主的精神を養うためにクラブ活動を促進する。

対象

(1) 年令 六才〜十四才まで。

・初級：小学一年〜三年まで。

・中級：小学四年〜六年まで。

・上級：中学一年〜三年まで。

(2) 人数 初級：三十名程度、中級：三十名程度、上級：四十名程度。

会費

月額百円、年額千二百円。

尚、二月末迄館員募集をし、公民館竣工式に併せて開館式を行う。

料理講習会

家族の健康をあずかる私達婦人にとって、十二月の料理実習は会員の皆様さんにはんとうに喜ばれました。又公民館からも一万五千円の助成をいただきました。心強くさせていただきました。ありがとうございました。

今度は特に「バランスの取れた食生活を」と言う事で、
○スキนมilk、チーズ、牛乳、乳製品を使って。
○緑黄色野菜を使って
○植物性の油、マーガリンを上手に使って。
この三つを目標に次の日程で各地で行ないました。

月	日	場	所	参加人員
二月	二日	公民館	一八名	
二月	二日	公民館	三五名	
二月	二日	院瀬見	四七名	
二月	二日	川原崎	三三名	
二月	二日	沖	二五名	
二月	二日	東城寺	二〇名	

◆編集後記◆

新しい公民館が建設され四月一日より開館されることとなりました。南山見のすべての団体が地域の振興と心の豊かな人間づくりのために毎日ご利用されますことを希望する次第であります。又、小中・高の学生さんのため毎週、火木土の三回、午後より開館致しますから図書室等の利用をお待ちします。

尚、紙上座談会をはじめ色々な意見をいただきましたが、紙面の都合で割愛させていただきました。ことをお詫び申し上げます。

(審議員・須川 利夫)